

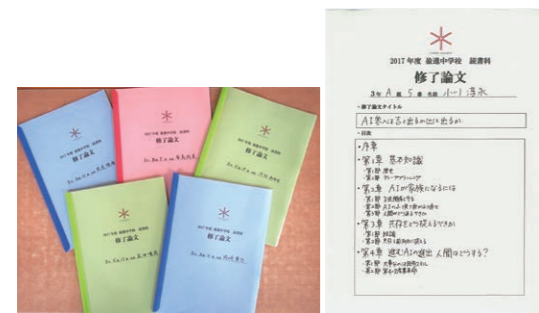
読書科

～本と出会い、ひとを知る～

読書科の授業には各学年に「学びのテーマ」が設けられています。「自己」→「社会」→「世界」と視野を広げていき、中学修了時には再び「自己」へと回帰するサイクルの読書活動を通して、「未来を見つめる15歳」の育成を目指します。

1年生のテーマ 自己を知る personal

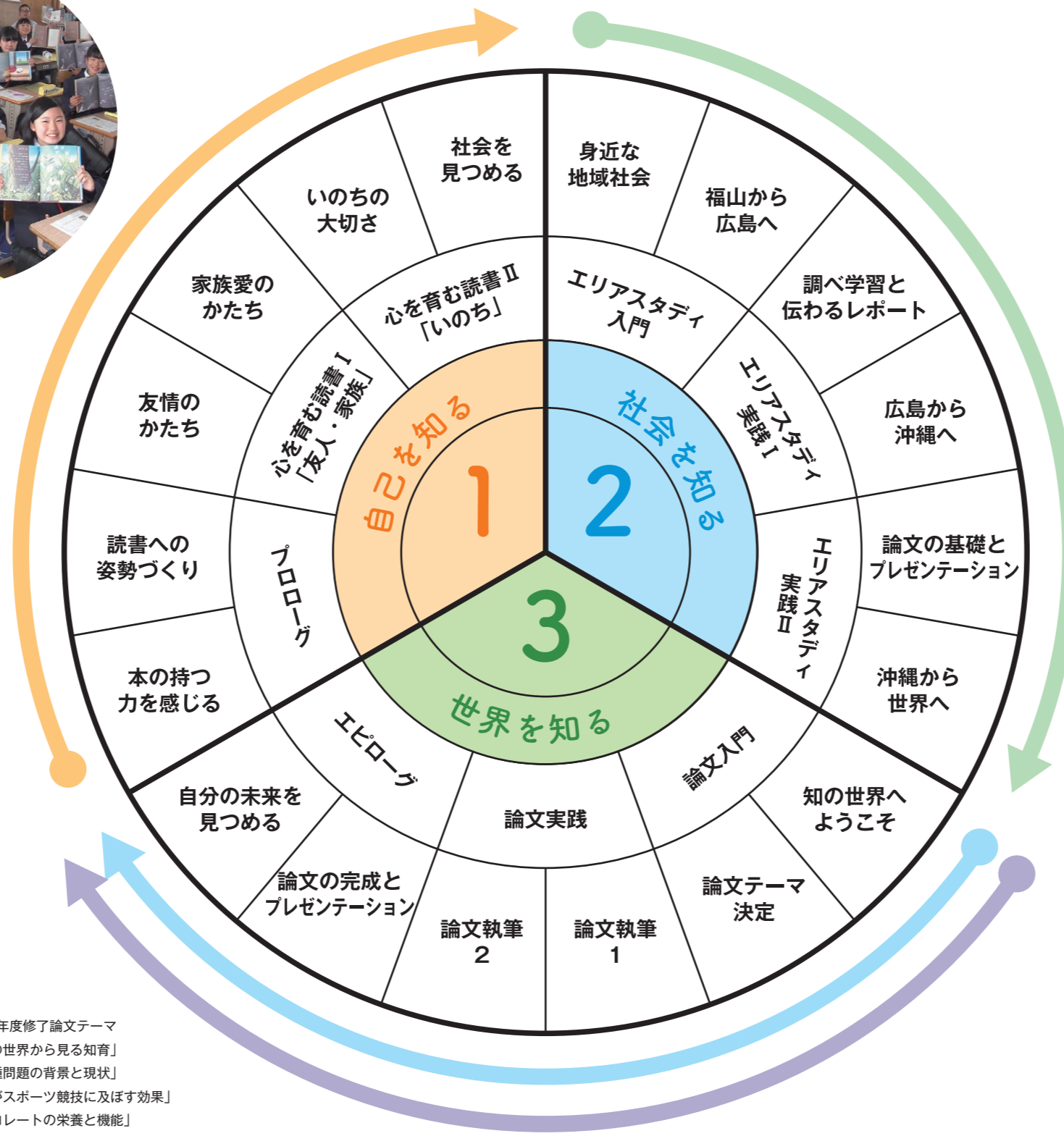
1年生のテーマは「自己を知る」。家族や友人とのつながりを通して心の成長を遂げる主人公の姿に、自分自身を重ね合わせて読みます。さまざまな愛情のかたち、友情のかたちに触れ「かけがえない自分」に出会うとともに、自分を取り囲む人の存在にも気づくようになります。心を育みながら本が大好きになる1年間です。



修了論文 ～書くことは考えること～

興味・関心に基づいたテーマを自ら設定し、4000字以上の本格的な論文に挑戦。専門的な本を読み、自ら調べ、担当の先生の指導を受けながら半年以上かけて論文を書き上げます。主体的な学びを通して思考力を鍛えることで「21世紀型能力」の礎を築くとともに、自分のやりたいこと、なりたい姿を思い描くことができます。

2017年度修了論文テーマ
 「レゴの世界から見る知育」
 「外来種問題の背景と現状」
 「色彩がスポーツ競技に及ぼす効果」
 「チョコレートの栄養と機能」
 「小学校での英語教育早期化について」
 「女性疾患と日本のこれから」など
 ※詳しくは修了論文作品集をご覧ください



読書科3年間の学びのテーマとカリキュラム

2年生のテーマ 社会を知る local

2年生は「自己」から「社会」へと視点を移し、読書活動の領域を広げます。私たちの故郷「福山」そして「広島」について知り、「平和」というキーワードをさらに学習旅行で訪れる「沖縄」そして「世界」に結び付けます。「地域研究」×「平和学習」が生み出すドラマチックな読書活動を展開する学年です。



3年生のテーマ 世界を知る national global

「自己」から「社会」へと視野を広げた2年間の学びを経て、3年生ではもっと広い「知の世界」での学びを体験します。自分の興味・関心のある分野からテーマを設定し、4000字以上の文章をまとめる修了論文は中学校3年間の読書活動の集大成となります。

